

金沢教区

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年  
立教開宗八百年慶讃法要お待ち受け

第53回

# 同朋大会

2022年 6月14日 (火)

午後1時半から

会場 金沢東別院 本堂

カン サンジュン

講師 姜尚中 氏

(東京大学名誉教授)

講題 それでも生きていく

真宗大谷派金沢教区



YouTubeチャンネル

当日、YouTubeでの  
ライブ配信配信も行います！！



主催  
真宗大谷派金沢教区教化委員会

Shinran  
500th

— <慶讃テーマ> —

南無阿弥陀仏  
人と生まれたことの意味をたずねていこう

私たち真宗大谷派(東本願寺)では、宗祖親鸞聖人が誕生されて850年、浄土真宗の教えを体系的に述べられた『教行信証』を著されて800年、その「御誕生850年」と「立教開宗800年」をお祝いする慶讃法要を2023年に厳修いたします。

また、金沢教区においては、親鸞聖人がお亡くなりになって750年の「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」を、同じく2023年の5月に厳修いたします。

この「御誕生」・「立教開宗」・「御遠忌」を、宗祖としての親鸞聖人に出遇っていく機縁とし、私たち一人ひとりが、人として生まれたことの意味を確かめていかなければならないと考えます。

このたびの慶讃法要教区お待ち受け「第53回教区同朋大会」を開催するにあたり、現代に生きる私たちそれぞれが、迷い悩み苦しむざるを得ない、自身の生きている相(すがた)を、そしてその現実を生きる力を「南無阿弥陀仏」によって確かめる場としたいと考えます。

記念講演をいただく姜尚中氏は、自著『悩む力』において、希望の見えない社会、人を消耗品のように使いつくす過酷な競争システムの中、「人間的な」悩みを、「人間的に」悩むことが、生きていることの証なのです「自分の人生について悩みぬくことが必要」と述べておられます。

親鸞聖人が、人と人が支え合う世を願い、関係性の中で自己を見つめ、悩みながら、生涯歩み続けられた念仏の道を、私たち一人ひとりが聴聞し、この悩み多き今、生きていく力をともに尋ねていきたいと思ひます。

## 講師紹介

### カンサンジュン 姜尚中 氏

1950年、熊本県生まれ。現在は、東京大学名誉教授・熊本県立劇場館長兼理事長・鎮西学院学院長・鎮西学院大学学長。著書『悩む力』、『それでも生きていく 不安社会を読み解く知のことば』、『在日』、『朝鮮半島と日本の未来』、小説『母—オモニー』、『心』など著書多数。

## 日程

6月14日(火)

10:00	帰敬式 受付
11:00	帰敬式
13:00	同朋大会 受付
13:30	開会式(開会の辞・真宗宗歌斉唱・教区会議長挨拶・内局挨拶) ・勤行 正信偈 草四句目下 念仏讃 淘三 和讃 弥陀成仏のこのかたは ・新門挨拶
14:30	記念公演 姜尚中氏(80分程度)
16:00	閉会式(教務所長挨拶・恩徳讃斉唱・閉会の辞)



講師新刊  
『それでも生きていく  
—不安社会を読み解く  
知のことば』  
集英社 ¥1,650

## 参拝に関して

本堂は200席を用意しております  
本堂にお座りできない場合、「真宗会館ホール」にてライブ配信をご覧ください  
インターネット環境があれば、ご自宅でも視聴できます

- ※① 新型コロナウイルス感染症拡大により、石川県から緊急事態宣言が発令された場合は、開催を中止いたします。
- ※② 参詣日の体温測定にご協力ください。37.5度以上の熱がある場合は、入場をお断りさせていただきます。
- ※③ 下記の「参加引き換え券」を切り取りの上、当日、受付でお渡しください。
- ※④ 駐車場に限りがあります。満車の場合は、近隣の有料パーキングに駐車ください。

## 2021年度 金沢教区同朋大会 参加引き換え券

ふりがな 氏名	男 女	当日体温 ℃	所属寺 第 組 寺
〒 - 住所:			
緊急連絡先: 電話番号 ( )			